



■ 特集：「北京行動綱領」の検証 ①

北京世界女性会議と「北京行動綱領」 ..... 2

北京 JAC は「北京行動綱領」の実現を目的に発足しました。この性差別撤廃のための包括的な国際的行動指針を、私たちは活動のなかで、どれくらい活用できたのでしょうか？25 年を経て、原点の「北京行動綱領」に戻り、現在を検証することは、北京 JAC の重要な課題です。今号より、テーマ毎に、その分野で研究・実践をしてこられた方により検証を進めていきます。第 1 回目「北京世界会議」と「北京行動綱領」は、船橋邦子さんによるものです。

■ 廃炉と復興 -10 年目の福島県浜通り、帰還困難地域を訪ねて- ..... 4

放射性汚染水の海洋放出の閣議決定など、東電福島原発事故から 10 年を迎えて、廃炉への道筋も見えないなか、バリエードに囲まれて経済開発が進む一方で、原発事故の事実と教訓を伝えるための取り組みが進められています。現地を訪問した船橋邦子さんのレポートです。

■ 「アンペイドワーク」との出会い ..... 5

コロナ禍で浮き彫りにされた家事労働。それが無償労働として女性が当然のように担っている、この家事労働の問題に鋭く切り込んだのが北京会議でした。そこでアンペイドワークに出会い、その後継続してこの問題に取り組んできた加藤登紀子さんの、北京から 25 年の報告です。

■ 地域からの発信

声を出し続ける！ -静岡の女性たちが拓いた道を継承する- ..... 6

現在は市議会議員として活躍されている佐藤成子さんに、地域コーカス「NPO 法人 世界女性会議ネットワーク静岡」の発足から現在に至るまでの活動、さらにはご自身が市議会議員を目指した経緯などを綴ってもらいました。

■ パリ・コミュニケーションとフェミニスト ..... 7

民衆の力による最も理想的な社会の誕生と教科書にあったパリ・コミュニケーションから今年は 150 周年。しかし、いくつかの研究をのぞけば、そこでの女性の役割や女性政策はあまり語られてきませんでした。フランス語翻訳家である石田久仁子さんによる、フェミニストに焦点をあてた最新情報です。

■ 2021 年度総会のお知らせ、世話人会報告など ..... 8